

LINE
公式アカウント

instagram

すみれ

2022年
2/5(土)

Vol.98 四国医療福祉専門学校 NEWS

学校新聞編集委員会

香川県高松市上之町2丁目12番30号

TEL: 087-867-7676 mail:hope@shikoku-if.ac.jp

◇バックナンバーはホームページ上で閲覧可能です。

介護福祉士国家試験に挑戦 全員が無事受験を終える

介護
福祉

1月30日(日)英明高等学校(高松市)等において第34回介護福祉士国家試験が行われ、2年生が受験した。

集大成である国家試験に向けて学生、教員が一致団結して取り組み、迎えた試験当日には会場近くの中野天満神社にて合格祈願を行った後、会場に入った。

試験を終えた学生たちは、結果を気かけながらもコロナ禍の中でまずは受験を無事に終わられたことに安堵した様子が見られた。なお、合格発表は3月25日(金)の予定である。



中学生を対象の出前授業を実施 医療・福祉分野への関心が深まる機会に

11月9日(火)、10日(水)の2日間にわたり、さぬき市立さぬき南中学校にて2年生対象に医療福祉分野の出前授業を行った。

この出前授業では、医療事務スタッフ、臨床工学技士、介護福祉士の職業内容、仕事のやりがいなどを、各分野の教員が実体験を交えた講話や体験授業を通じて伝えた。

医療費の計算体験、新型コロナウイルス感染症の治療法「ECMO」で用いられる医療機器の操作体験、身体に負担がかからない介護技術体験などを行った。中学生からは、「医療や福祉など人と関わる仕事に興味があったので、改めて将来について考えることが出来ました」などの感想が寄せられ、コロナ禍の中で職業理解の機会が限られた生徒の皆さんに向けて、有意義な時間を提供出来た。



介助方法について説明する中岡先生(上)
医療機器を紹介する外口先生(下)



献血ボランティア活動を実施 ~今年度も多くの学生・教職員が協力~

11月12日(金)日本赤十字社 香川県赤十字血液センターより移動採血車が来校し、学生と教職員が献血ボランティアを行った。新型コロナウイルス感染症の影響により、献血ボランティアに協力される方が大きく減少しており、全血液型が不足している状態の中で、41名が献血に協力した。

また、12月18日(土)には高松市丸亀町商店街の献血ルーム

「オリーブ」にて、介護福祉学科と医療事務学科の学生たちが、毎年行われている「クリスマス献血キャンペーン」に参加した。学生たちは献血推進キャラクター「けんけつちゃん」とともに、クリスマスに合わせた衣装で商店街の買い物客や通行客に声掛けを行い、「献血に多くの人に関心を持ってもらい、気軽に足を運んでもらえたら」との思いで献血を呼びかけていた。



献血に協力する学生



街頭で通行客に声掛けを行う学生たち

卒業生による特別講義 実践的な知識や知識を学ぶ

介護
福祉

11月4日(木)、11日(木)2年生を対象に本校卒業生の神原 良宏さんを招き、「運動機能障害の理解」をテーマに特別講義が行われた。

今回、講義を行っていただいた神原さんは、本校で介護福祉士を取得後、作業療法士も取得され、「いがわ医院通所リハビリテーション『和』(高松市)」で管理責任者をされている。

経験豊富な神原さんから、介護福祉士として勤務する上で、必要とされる運動機能障害に関する知識について実体験を交えながら教えていただき、実践的な知識を習得する貴重な機会となった。



現場で働く卒業生から実践的な知識を学んだ

11月11日は「介護の日」 啓発活動を実施

介護
福祉

11月11日は、「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」を念頭に、「いい日、いい日」にかけた「介護の日」と制定されている。本校では「介護の日」を広く知っていただくために、学生、教員が心を込めて介護の日の紹介を添えた寿箸を毎年作成しており、今年も上之町郵便局、ことでん三条駅に協力いただき多くの方々に届けることが出来た。

このような取り組みにより、多くの方の介護に対する関心が高まることを願うばかりである。



作成した寿箸を三条駅に届けた学生たち

2回目の現場実習を実施 3種類の介護サービスで貴重な体験

介護
福祉

11月25日(木)より1年生が計12日間にわたる2回目の介護実習に臨んだ。

この実習では「利用者の日常生活」、「提供されるサービスの意味」、「職種間連携の理解」等を目的として、「ホームヘルプサービス」、「デイサービスセンター」、「デイケアセンター」、「介護付き有料老人ホーム」、認知症の方が入所されている「グループホーム」のうち3種類のサービスを学ぶ。



利用者の方々との関わりを通じて成長できた

学生たちは、はじめ利用者様とのコミュニケーションに苦労する様子が見られたが、指導者の方からアドバイスをいただき、笑顔や明るさを意識して関わった結果、少しずつ信頼関係を構築することが出来た。また、現場の介護技術を見学、実践することにより、利用者様個々に異なる支援の重要性を改めて実感し、実り多い実習となった。

創作介護用具発表会 生活を豊かにする介護用具を

介護
福祉

12月23日(木)2年生が創作介護用具の学内発表会を行った。



曜日ごとに服用する薬を入れるポケットを設置し、飲み忘れを防ぐ為に作成した用具

学生たちは現場実習を通じて「利用者様にこんなものがあれば生活がもっと豊かになるのではないか」という思いから、創作介護用具の作成案を練り、試行錯誤しながら制作した作品を発表した。

学生たちは今回の制作を通じて、就職後においても柔軟な発想のもと、利用者様の生活を豊かにする視点が大切であることを再認識した。

レクリエーションイベント開催 コロナ禍にも明るい笑顔を

医療
事務

12月10日(金)1年生がオリジナルクリスマスツリー作りを行った。学生それぞれがクリスマスイメージした飾り付けを準備して作成し、完成したクリスマスツリーの出来映えに投票していくコンテスト形式。

作成したツリーはどれも素敵で可愛い出来上がりとなり、投票に迷うばかりであったが、優勝は池内さんと真部さんの2名に決定した。



各々が個性溢れるツリーを作成した

12月16日(木)森校長先生企画のレクリエーションが行われ、1年生と教員3名が、ヒューマンサッカーとチーム・テンカボールの2種目を実施した。

◎ヒューマンサッカーとは、攻撃チームと守備チームに分かれ、足でじゃんけんを行い、キーパーに勝った際に得られる点数を競う種目である。

◎チーム・テンカボールとは、チームごとにサークル状に並び、隣のメンバーにボールを投げ、難しいキャッチをするほど多くの点数が獲得できる種目である。

お互いに協力し合いながらゲームが進められ、時折繰り出されるファインプレーには大きな拍手が送られた。コロナ禍でイベント実施が限られる中、初めて挑戦するレクリエーションを全員が楽しみ、充実した時間を終えた。



優勝カップやメダルを手に笑顔で写真に納まる学生たち

研究発表会を実施 医療制度について理解を深める

医療
事務

12月20日(月)1年生が学習成果を披露する研究発表会を実施した。学生たちは2グループに分かれ日本独自の医療制度である「高額療養費制度(一月の医療費が多額になった際に一定以上の医療費が払い戻されるもの)」と「傷病手当金(病気で勤務出来ない際、支給されなかった給与に代わる手当金)」についてそれぞれ発表した。

発表を終えた学生たちからは、「これからも意欲的に学び十分に理解した上で、将来医療事務スタッフとして働く際には患者様に正確な説明が出来るようにしたい」との感想が聞かれ、決意を新たにした。



学習成果を発表し、互いに学びを深めた

医療機器メーカーとの連携授業① 不整脈の症状と治療法を学ぶ

臨床
工学

11月4日(木)3年生が日本光電工業の方に協力いただき不整脈治療に関わる医療機器操作を学んだ。

不整脈とは、心臓の脈拍が正常とは異なるタイミングで起きる状態のことで、異常な場合は心不全や脳梗塞の発症リスクも上昇する。

そこで一定レベルの心拍を保つためにペースメーカーを使用する治療法があり、今回の授業ではそのペースメーカーをプログラムする機器の操作体験を行った。また、人間の心臓の構造に近いとされる豚の心臓を用いて血管を観察しながら、不整脈の症状について説明を受けた。本物の豚の心臓を用いて行われた実践的な授業に、学生たちは興味深く取り組んだ。



医療機器やモデルを用いた説明を真剣に聞く学生たち

人間の心臓の構造に近いとされる豚の心臓を用いて血管を観察しながら、不整脈の症状について説明を受けた。本物の豚の心臓を用いて行われた実践的な授業に、学生たちは興味深く取り組んだ。

医療機器メーカーとの連携授業② 人工呼吸器に触れ現場を体感

臨床
工学

11月11日(木) 日本メドトロニックの方が来校され、3年生対象に人工呼吸器について講義を行っていただいた。

人工呼吸器とは呼吸不全の患者の方に使用され、空気中の酸素より高い濃度の酸素を肺に送ることや、通常より高い圧をかけることで肺を拡げて呼吸を助け、肺を休める役割をしている。

授業では、人工呼吸器の構造の説明を受け、機械の操作やメンテナンスの仕方についての実習を行った。実際の臨床現場での業務を想定した実習で、有意義な時間となった。



最新型の人工呼吸器について説明を受けた

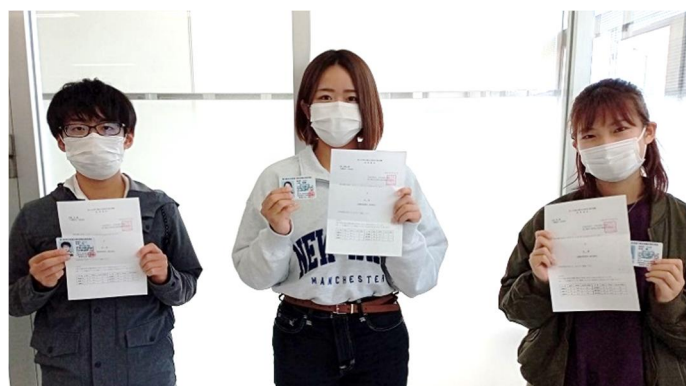
第2種 ME 技術実力認定試験 今年も合格者を多数輩出

臨床
工学

11月19日(金) 9月に行われた第42回第2種 ME 技術実力検定試験の合格者が発表され、合格した学生には合格証が手渡された。

この試験は「医用生体工学技術を応用した ME 機器・システムの安全管理を中心とした医用生体工学に関する知識を持ち、適切な指導者のもとで、これを実際に応用し得る資質」を検定するものである。

今年も入学直後の1年生から3名の合格者が出るなど、日々の学習を重ねてきた学生たちに嬉しい通知が届けられた。



見事合格し証明証を手に写真に納まる学生たち

卒業生による特別講義を実施 実習や就職に向けてアドバイス

臨床
工学

1月11日(火) 屋島総合病院(高松市)に勤務する筒井 ゆうさんら3名の卒業生が来校し、2・3年生に向けて特別講義を行った。

2年生には、臨床実習に向けた勉強内容や、就職活動に向けて計画を立てて進めることの重要性について説明があった。3年生には、まもなく受験する国家試験に向けてこの時期に行うべきことや、卒業生自身の就職活動での体験談について語ってもらった。

現場で働く卒業生からの貴重なアドバイスに、学生たちは熱心に耳を傾けていた。



卒業生の体験談とアドバイスに耳を傾ける学生たち

今後の主な行事予定

- 2月 17日(木) 後期試験(介護福祉)(~22日)
- 19日(土) 一般3次入学選考
オープンキャンパス(PM)
- 27日(日) 医療事務技能審査試験(医療事務)
- 3月 4日(金) 介護実習Ⅲ事前指導(介護福祉)
- 5日(土) オープンキャンパス
- 6日(日) 国家試験受験(臨床工学)
- 7日(月) 介護実習Ⅲ(介護福祉)(~3/29)
- 10日(木) 卒業式
- 11日(金) 再試験(臨床工学)(~14日)
- 14日(月) 特別講義(医療事務)
- 17日(木) 一般4次入学選考
- 25日(金) 介護福祉士国家試験合格発表
臨床工学技士国家試験合格発表
- 27日(日) オープンキャンパス
- 30日(水) 介護実習Ⅲ事後指導(介護福祉)
- 4月 4日(月) 新入生・在校生ガイダンス
- 5日(火) 入学式
- 6日(水) 前期授業開始
- 9日(土) 健康診断
- 23日(土) オープンキャンパス
- 24日(日) 医療事務技能審査試験(医療事務)
- 29日(金) オープンキャンパス

※新型コロナウイルス感染症の状況により予定変更となる場合があります。